

INFORMATION

がい こく こ そう だん まど ぐち

外国語相談窓口

あなたの生活で困っていることを相談できます。

相談員がいない時もありますので、来る前に電話してください。Skype（スカイプ）でも相談ができます。

言 語	Skype ID	曜 日	時 間
英 語 English Free Consultation	gifucity-iea1	日 曜 日 ~ 木 曜 日 Sunday~Thursday	10:00~12:00 13:00~16:00
		金 曜 日 Friday	9:00~12:00 13:00~15:00
中 国 語 中 文 免费咨询	gifucity-iea2	火・木・土 星期二、星期四、星期六	10:00~12:00 13:00~16:00
タガログ語 Tagalog Libreng Konsultasyon	gifucity-iea3	日 曜 日 ~ 木 曜 日 Linggo~Huwebes	10:00~12:00 13:00~16:00
		金 曜 日 Biyernes	9:00~12:00 13:00~15:00
ポルトガル語 Português Consulta Gratuita	gifucity-iea4	月 曜 日 Segunda-feira	10:00~12:00 13:00~16:00
ベトナム語 Tiếng việt Tư vấn miễn phí	gifucity-iea5	日 曜 日 chủ nhật	10:00~12:00 13:00~16:00

賛助会員加入のお願い

当協会では、国際化に対応したまちづくりと国際親善への寄与を目的として、岐阜市における国際交流・多文化共生活動を推進しております。つきましては、趣旨にご賛同いただける個人または団体の賛助会員を募集しています。

会 員 当協会の目的に賛同していただける個人又は団体

会 費 個人会員：一口 3,000円 団体会員：一口10,000円 **期 間** 入会年度の3月31日まで

その他特典 ・「国際交流ニュースGIFU」の送付（2回/年） ・協会主催事業等への招待・優待
・各種イベント情報の案内 ・当協会のWebサイトからのリンク貼り付け（団体会員のみ）
・交流会への参加

詳しくは
当協会まで
お問合せ
ください。

お問合わせ 公益財団法人 岐阜市国際交流協会

住所：岐阜市司町40番地5 みんなの森 ギふメディアコスモス
TEL&FAX／058-263-1741
E-mail／gk3700cc@ccn.aitai.ne.jp

ホームページ&Facebook

当協会のホームページ・Facebookでは、日々のイベントの様子や今後のイベントの募集案内、外国人市民へのお知らせなどを発信しています。ぜひご覧ください。



ホームページ



Facebook

GIFU vol.92

September 2021

Grassroots (草の根レベルの)
International (国際的な)
Friendly (友情と)
Understanding (理解を求めて)

International Exchange News 国際交流ニュース

Published by the Gifu City International Exchange Association

発行／（公財）岐阜市国際交流協会 〒500-8076 岐阜市司町40番地5（みんなの森 ギふメディアコスモス内）Tel&Fax058-263-1741

世界中に響け「平和の鐘」

今年5月に開庁した岐阜市庁舎。その4階「みどりの丘」には、岐阜空襲の悲劇を忘れず、恒久平和を願う「平和の鐘」が設置されています。岐阜空襲のあった7月9日には、平和の鐘式典が挙行され、平和の鐘が鳴らされました。この日を中心に、毎年岐阜市の姉妹都市（フィレンツェ市、カンピーナス市、シンシナティ市、ウィーン市マイドリング区、サンダーベイ市）でも、世界の平和への祈りを込めて鐘が鳴らされています。



▲岐阜市庁舎での平和の鐘式典（令和3年7月9日）



▲イタリア・フィレンツェ市



▲ブラジル・カンピーナス市



▲アメリカ・シンシナティ市



▲オーストリア・ウィーン市マイドリング区
※区内6つの教会にて自動鳴鐘



▲カナダ・サンダーベイ市

平和への願い、オンラインに乗せて…

姉妹都市ブラジル・カンピーナス市では7月7日、平和の鐘式典の様子がYouTubeLiveを利用してライブ配信されました。姉妹都市5都市でも行われた鳴鐘ですが、カンピーナス市ではオンラインという初の試み。リアルタイムだからこそ鐘の音から、厳かさと平和への願いが伝わってきました。式典の途中には、岐阜市庁舎に設置された「平和の鐘」が紹介されました。

ライブ配信
収録動画
(YouTube)



▲ポルトガル語相談員が「平和の鐘」を紹介

ミニ情報 友好姉妹都市との交流

岐阜市庁舎1階総合受付横の展示スペースでは、友好姉妹都市の紹介や交流の証である記念品、美術品などが展示されています。記念品は国の文化や特色が出ており、贈呈された美術品はとても鮮やかです。このコロナ禍で交流の少ない中、ぜひ岐阜市における国際交流の一端に触れてください。



▲友好姉妹都市の紹介や展示品

世界中に響け「平和の鐘」、

ミニ情報 友好姉妹都市との交流 …… 1
国際交流・多文化共生の取り組み …… 2~3
令和2年度事業報告 …… 4~5
令和2年度決算報告 …… 6
ホストタウン相手国へエール! …… 7
INFORMATION …… 8

国際交流・多文化共生の取り組み

你好！中国語

毎月第3土曜日 10:30~12:00

中国語で話す「你好！中国語」が、感染防止対策を徹底した上で4月17日からスタートしました。募集開始とともに申込みが殺到、市民の皆さんも楽しみにされていたようです。

第1回目は、ホワイトボードに自分の名前を書いて、中国語で自己紹介。その後はスライドを交えながらピンインの練習など、メディコス内に久しぶりに賑やかな中国語の声が響きました。中国文化の紹介や中国語の動画鑑賞など、毎月異なるテーマで、参加者は会話を楽しみながら学びます。



外国文化理解講座「ギリシャ 古代オリンピックからの歩み」

2021.7.4

東京2020オリンピック開催を間近に控え、オリンピック発祥地のギリシャについて紹介する講座を開催しました。岐阜大学名誉教授の小澤克彦氏を講師に、古代ギリシャの国、及び紀元前700年代から始まった古代オリンピックの発祥や内容、オリンピックの歴史などを詳しく解説していただきました。



会場にはギリシャの民族衣装を展示し、参加者はじっくりと観賞していました。また、講師が訪れたギリシャの世界遺産や遺跡、風光明媚なギリシャの風景、ギリシャ彫刻などの写真が何点が紹介され、古代ギリシャ及び古代オリンピックについての理解を深めました。

◀古代オリンピック発祥地 主神ゼウスの聖地「オリンピア」

国際ボランティア研修会「多文化共生の“いま”を考える」

2021.7.17

講師に土井佳彦氏(NPO法人多文化共生リソースセンター東海 代表理事)を招き、オンラインで実施しました。土井氏は、多文化共生を築くには3つの壁(言葉・制度・心)を乗り越え、外国人の意見も取り入れながら、日本社会の新しい当たり前「ニューノーマル」を作る事が求められると講演しました。

その後のグループディスカッションでは、外国人コミュニティのリーダーや外国人ボランティアも参加し、ボランティアが交流する場となりました。

参加者は今後の自分の活動について考え、ポスター「多文化共生の花を咲かせよう」を作成しました。



防災非常食づくり(オンライン講座)

2021.7.25/8.1

外国人家族を対象に、災害時にも簡単に作れるパッククッキングのオンライン講座を、中国語、タガログ語、ベトナム語の通訳を交えて2日間、実施しました。

講師の長屋郁子氏(岐阜市立女子短期大学専任講師)から、災害に備えるローリングストックについて学んだ後、長屋ゼミの学生の指導で、このイベントのために考案された「コーン蒸しパン」を作りました。実習中に「お水はこのくらいいいの?」「もう少しだけお水をいれてみてください」「うまい。」など画面を通したコミュニケーションにより、楽しく災害に対する備えを学びました。

調理中の空き時間には「防災クイズ」を実施し、岐阜市都市防災部職員の解説を聞き、防災の理解を深めました。



できあがった「コーン蒸しパン」を見せる参加者の皆さん▶

作ってみよう!防災非常食レシピ ~コーン蒸しパン~



【材料】(作りやすい量:できあがり4個分)	
・ホットケーキミックス	1袋(150g)
・スイートコーン	ドライパック1袋(50g)
・マヨネーズ	小さじ2
・水	80ml

コツ・ポイント

- ・ポリ袋は、必ず「高密度ポリエチレン」表示があるものを使おう!
- ・スイートコーンは、缶や冷凍のものでもOK!
- ・カレーなどのトッピングは、途中から一緒に温めておこう!



1. 鍋に半分より少し多めの湯を沸かす。
2. ポリ袋を4枚用意し、材料をすべて4等分して袋の中に入れ、もみ合わせる。
3. 生地が合わさったら、袋の中の空気を抜き、袋をねじり、最後に袋の口を縛る。
★空気を抜かないと、加熱中に袋が膨らみ破れやすい。
4. 沸騰した湯に入れて20分程度、弱~中火の火加減で加熱する。
★袋の先がこげないように、ふたで安定させるとよい。
5. お好みで、温めたレトルトカレーをつけてもおすすめ。

出前講座「世界の国や地域のことを学ぼう」

2021.8.5

ドリームシアター岐阜主催の夏休み子どもセミナー「世界の国や地域のことを学ぼう」に、多文化交流員ラマダ・ジョスエ・ダト(フィリピン出身)、中国語相談員顧雅蓉(中国出身)、ベトナム語相談員ブオン・ヒュー・カイン(ベトナム出身)を講師として派遣しました。「それぞれの国や地域の言語や文化、遊びなどを学び、外国への興味を持ってもらいたい」という趣旨から、自国での学校の過ごし方や、日本にはない食文化など、子どもたちが楽しみながら学べるテーマで紹介しました。

子どもたちからは、「外国に興味を持った」「実際に行ってみたい」「外国のスイーツを食べてみたい」など、多くの感想が挙がり、終了後のアンケートには「他の国もっと知りたい」と意欲のある意見がありました。



令和2年度 公益財団法人岐阜市国際交流協会 事業報告

事業概要

1 情報提供・広報啓発事業 (243千円)

- ・「**インターナショナルインフォメーションスタンド**」の運営
岐阜市庁舎1階市民ホール及びハートフルスクエアGにおいて、国際交流・多文化共生に関する様々な情報を提供した。
- ・**ホームページによる国際交流・多文化共生推進イベント等の情報発信**〈URL〉<http://www.ccn.aitai.ne.jp/~gk3700cc/index.htm>
- ・「**国際交流ニュースGIFU**」の発行 (年2回、各2,000部)

2 国際交流推進事業 (451千円)

(1) 友好姉妹都市等訪問団受入事業

- ・**友好姉妹都市等訪問団受入事業 (岐阜市受託事業)**
 - a **友好姉妹都市への支援物資等の送付**
 - ①**イタリア・フィレンツェ市へのマスク送付**
イタリアでの新型コロナウイルス感染症拡大にともない、令和2年4月に市民から寄贈されたマスクを送付した。
また、令和2年11月には、岐阜シャツプロジェクトから寄贈されたマスクを送付した。
 - ②**ブラジル・カンピーナス市へのマスク等送付**
令和2年6月に岐阜日伯協会から寄贈されたマスクと、岐阜市のディスボグロブを送付した。
 - b **フィレンツェ～映像を通して美術と歴史に触れる～映画上映** (令和3年2月13日～2月14日)
姉妹都市であるイタリアフィレンツェ市を舞台にしたドキュメンタリー映画「フィレンツェ、メディチ家の至宝 ウフィツィ美術館」の上映会を開催した。あわせて、フィレンツェの文化や建築、民間交流について紹介する展示を行った。

(2) 国際理解事業

- ・**外国文化理解講座** 外国文化の理解促進を目的とし、外国人市民などを講師に、文化や言語を紹介する講座を実施した。
 - a **ドイツ・ロマンチック街道のクリスマス** (11月14日、参加者40名)
 - b **中国の青朱白玄～祝祭日の歴史と伝統文化～** (令和3年1月30日、参加者15名)
- ・**ハローギフ・ハローワールド2020への参加** (中止)
各国・地域の文化紹介や情報提供を行うイベントに参加予定であったが、新型コロナウイルス感染防止のため中止となった
- ・**国際理解出前講座** (10月28日、小学生90名)
世界 (主にアメリカ) のハロウィン文化を紹介することで、外国文化の理解を深めた。
- ・**国際理解啓発事業** (11月28日～11月29日、約200名)
「アジア☆ファッション☆フェス」と題し、留学生に取材を行い、自分の国の食べ物や文化などを紹介するパネルや民族衣装の展示を行った (学校法人岐阜学園コロムビア・ファッション・カレッジ主催の学生デザイン制作発表会と連携を図り実施)。

(3) 国際交流事業

- ・**ホストタウン交流推進事業** (中止)
東京オリンピック・パラリンピックにおける岐阜市のホストタウン相手国である、スロバキア共和国への学生派遣事業などを実施する予定であったが、新型コロナウイルスの感染拡大により中止した。

3 多文化共生推進事業 (4,135千円)

(1) 外国人支援事業

- ・**外国人のための日本語講座** (公益財団法人岐阜県国際交流センター助成事業及び岐阜市補助事業)
日常生活に必要な基本的な日本語を習得し、日本での生活や文化理解の一助となることを目的に開講した。前期は、新型コロナウイルス感染防止のため、対面での開講を中止した。後期は、非常事態宣言発令のため、1月～2月は非対面で実施した。
後期 (初級Ⅰ・初級Ⅱ・初級EX) 令和2年10月～令和3年2月 初級Ⅰ・Ⅱは全30回、初級EXは全15回。受講者18名
- ・**外国人市民向け相談窓口及び資料発行事業 (岐阜市受託事業)**
 - a **外国人市民向け相談窓口の開設** (令和2年4月～令和3年3月)
行政手続や日常生活における相談業務、行政文書等の翻訳を行った。また、スカイプを活用し、窓口に来られない方からの相談にも対応した。(英語39件、タガログ語159件、中国語11件、ポルトガル語49件、ベトナム語22件)
 - b **外国人市民向け資料の発行**
外国人市民の生活支援の一助となる「外国人生活ガイドブック」をベトナム語で50部発行した。また、ガイドブックを分野ごとに分けた「外国人市民のための生活ハンドブック」の「出産・育児・教育」「健康な暮らし」(各50部)をやさしい日本語で発行した。
- ・**外国人のための防災事業 (岐阜市受託事業)**
 - a **災害時多言語支援センターの紹介** (11月25日～11月30日)
「多文化共生に関する展示」において「外国人と防災」をテーマに「災害時多言語支援センター」を紹介する展示を行った。
 - b **外国人市民のための防災事業「一緒に話そう!防災」**
(英語:11月、参加者14名、ベトナム語:12月、参加者3名、タガログ語:令和3年1月、参加者7名、中国語:2月、参加者9名)
外国人市民の防災意識の啓発及び防災知識の習得を目的に、災害時の行動について考える講座を実施した。
 - c **留学生への防災啓発** (10月16日、朝日大学留学生5名、朝日大学職員4名)
日本の災害や防災についての基礎知識や、災害時にはどこへ逃げたらいいのかなど防災についての知識を深めた。

- ・**多世代“学び”交流事業 (岐阜市受託事業)**
(令和2年7月～令和3年3月 毎週日曜日、外国人児童延べ281名。ボランティア延べ342名)
外国人児童の学習支援を目的に、ボランティア等多彩な人材との交流を通して、学校の宿題や簡単な日本語の勉強、日本の文化などを教える「はなまるクラス」をオンライン (Zoom) を活用し実施した。

(2) 多文化交流事業

- ・**多文化交流促進事業**
 - a **英会話イベント Evening English** (令和2年7月～令和3年3月 第3木曜日、参加者延べ23名)
当協会の多文化交流員と特定のテーマについて少人数で英会話を楽しむイベントをオンライン (Zoom) を利用して実施した。
 - b **中国語イベント 你好!中国語** (中止)
少人数で中国語での会話を楽しむイベントを開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染防止のため中止した。
- ・**多文化交流「場所づくり」事業 (岐阜市受託事業)**
 - a **英語イベント** (令和2年4月～令和3年3月 毎週土曜日、参加者延べ188名)
外国人スタッフとゲームなどを交え英会話を楽しむ「Open English Circle」を5月からオンライン (Zoom) で実施した。なお、新型コロナウイルス感染防止のため、外国人スタッフと遊びを通して英語に親しむ「HELLO! ENGLISH」は中止した。
 - b **たぶんかトーク**
外国人スタッフの自国の文化や習慣、言語について違いを語り合うトークを実施し、オンライン (Youtube) にて公開した。
 - c **日本語くらぶ** (令和2年5月～令和3年3月 毎週日曜日、参加者延べ166名)
外国人市民を対象に、日本文化や日本語での会話を楽しむイベントをオンライン (Zoom) を活用して実施した。
 - d **ワイワイサークルの団体利用** (令和2年4月～令和3年3月、5団体、利用回数133回、延べ1,001名)
日本語ボランティア教室や英会話サークルなど、国際交流、国際協力及び多文化共生に関わる活動を行う団体の活動場所とし、ワイワイサークルを貸し出した。4月から7月12日までは新型コロナウイルス感染防止のため中止した。
- ・**「多文化交流フェスタ in メディコス」の開催 (岐阜市受託事業)**
 - a **国際交流に関する展示** (7月3日～7月10日)
毎年7月9日に平和の鐘を鳴らしている姉妹都市の取り組みをはじめ、姉妹都市との交流を紹介するパネル展示を「子どもたちに伝える平和のための資料展」にあわせて開催した。
 - b **多文化共生に関する展示** (11月25日～11月30日)
「岐阜市多文化共生推進基本計画 - たぶんかマスタープラン2020～2024 - 」に基づき、多文化共生社会の実現に向けた様々な取り組みを広く市民に紹介する展示として、外国の習慣などを紹介する展示を実施した。

(3) ボランティア育成事業

- ・**ボランティア活躍事業 (岐阜市受託事業)**
 - a **「やさしい日本語」講座** (11月12日、12月21日 全2回 参加者20名)
外国人市民が理解しやすい「やさしい日本語」について学ぶ講座を開催した。
 - b **日本語の教え方講座** (9月1日、9月8日、全2回 参加者22名)
外国人市民に日本語を教えるボランティア活動に関心のある市民を対象に、日本語の教え方を学ぶための講座を開催した。
 - c **コロナ禍の災害に備える～外国人市民との共生～** (7月25日、参加者19名)
災害時の外国人市民の支援に関心のある市民を対象に、災害発生時の行動についての講義や、災害時の外国人支援についてのグループワークなど、外国人市民との共生の中での災害について考える講座をオンライン (Zoom) で開催した。
 - d **ボランティア交流会** (令和3年3月21日、参加者6名)
自己紹介やボランティアへの参加理由など、ボランティア同士の情報交換を行う交流会をオンライン (Zoom) で開催した。
 - e **オンライン講座「災害時通訳・翻訳ボランティア研修」** (令和3年3月27日、参加者4名)
通訳・翻訳のボランティア育成を目的に、災害通訳・翻訳ボランティアに特化した実践的な講座をオンラインで開催した。
 - f **留学生のホームステイ・ホームビジット** (中止)
新型コロナウイルス感染防止のため中止とした。

(4) 外国人との協働事業

- ・**コミュニティとの協働事業 (岐阜市受託事業)**
 - a **中国コミュニティ星友会と鏡島に行こう!!** (令和3年3月21日、参加者9名)
鏡島地区に住む中国人と、中国人コミュニティである星友会が、鏡島の町並みを歩きながら地域住民と交流を深める催しを実施しその様子をオンライン (Youtube) で公開した (「星友会 (岐阜日中文化交流協会)」との連携事業)。
 - b **一緒に話そう! 防災in茜部** (令和3年3月28日 参加者14名)
茜部地区に住むフィリピン人と地域住民が、防災をテーマに意見交換を行った。

4 民間活動支援・連携事業 (2千円)

(1) 草の根交流助成事業

- 市民や団体が実施する事業に対し、助成金による支援を行う予定だったが、感染防止のためすべての主催者が事業を中止した。

5 各種会議 (57千円)

- (1) **理事会** (第1回:4月24日、第2回:6月3日、第3回:6月18日、第4回:8月6日、第5回:12月21日、第6回:令和3年3月1日)
- (2) **評議員会** (第1回:5月7日、定時:6月18日、第2回:8月21日、第3回:令和3年1月15日、第4回:3月19日)
- (3) **草の根交流助成金審査会** (令和3年3月23日)

令和2年度決算報告(財務諸表)

決算概要

貸借対照表				令和3年3月31日現在 (単位:円)	
科 目	当年度	前年度	増 減		
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	12,270,265	9,423,867	2,846,398		
未収金	238,606	240,000	△ 1,394		
貯蔵品	2,622	3,706	△ 1,084		
流動資産合計	12,511,493	9,667,573	2,843,920		
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
基本財産合計	212,550,530	212,539,478	11,052		
(2) 特定資産					
特定資産合計	12,367,700	12,367,428	272		
(3) その他固定資産					
その他固定資産合計	1	1	0		
固定資産合計	224,918,231	224,906,907	11,324		
資産合計	237,429,724	234,574,480	2,855,244		
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	5,392,837	2,676,936	2,715,901		
前受金	43,000	98,450	△ 55,450		
預り金	83,343	3,902	79,441		
未払消費税等	775,600	1,154,800	△ 379,200		
流動負債合計	6,294,780	3,934,088	2,360,692		
負債合計	6,294,780	3,934,088	2,360,692		
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
指定正味財産合計	103,121,191	103,092,219	28,972		
2. 一般正味財産					
正味財産合計	231,134,944	230,640,392	494,552		
負債及び正味財産合計	237,429,724	234,574,480	2,855,244		

正味財産増減計算書				令和2年4月1日から令和3年3月31日まで (単位:円)	
科 目	当年度	前年度	増 減		
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	1,778,407	1,778,397	10		
受取会費	229,000	265,000	△ 36,000		
事業収益	37,705,305	41,414,870	△ 3,709,565		
受取補助金等	446,606	675,000	△ 228,394		
受取寄付金	0	702,000	△ 702,000		
雑収益	10,775	10,106	669		
経常収益計	40,170,093	44,845,373	△ 4,675,280		
(2) 経常費用					
事業費	37,770,744	43,093,130	△ 5,322,386		
管理費	1,933,769	1,949,018	△ 15,249		
経常費用計	39,704,513	45,042,148	△ 5,337,635		
当期経常増減額	465,580	△ 196,775	662,355		
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0		
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0		
当期経常外増減額	0	0	0		
当期一般正味財産増減額	465,580	△ 196,775	662,355		
一般正味財産期首残高	127,548,173	127,744,948	△ 196,775		
一般正味財産期末残高	128,013,753	127,548,173	465,580		
II 指定正味財産増減の部					
基本財産運用益	828,745	828,745	0		
特定資産運用益	272	344	△ 72		
一般正味財産への振替額	△ 800,045	△ 1,502,045	702,000		
当期指定正味財産増減額	28,972	△ 672,956	701,928		
指定正味財産期首残高	103,092,219	103,765,175	△ 672,956		
指定正味財産期末残高	103,121,191	103,092,219	28,972		
III 正味財産期末残高	231,134,944	230,640,392	494,552		

財産目録				令和3年3月31日現在（単位：円）	
貸借対照表科目			使用目的等	金 額	
（流動資産）	現金	手元保管	運転資金	46,041	
	普通預金	十六銀行、岐阜信用金庫	運転資金	12,224,224	
	未収金		補助金	238,606	
	貯蔵品		切手・葉書	2,622	
	流動資産合計			12,511,493	
（固定資産） 基本財産	定期預金	十六銀行、大和ネクスト銀行、岐阜信用金庫	公益目的保有財産であり、運用益を公共目的事業の財源として使用している。	20,455,000	
	投資有価証券	大和証券、野村證券	公益目的保有財産であり、運用益を公共目的事業の財源として使用している。	192,095,530	
特定資産	国際交流事業 支援基金	十六銀行	草の根交流事業の財源として積み立てている資産である。	2,729,960	
	美術品	ロダン作 花子のマスク ハートフルスクエアーG	公益目的保有財産として国際理解促進のために展示している。	9,637,740	
その他固定資産	什器備品	インターナショナルインフォメーションスタンド 岐阜市役所	公益目的事業の資料配布目的で使用している。	1	
	固定資産合計			224,918,231	
資産合計			237,429,724		
（流動負債）	未払金		岐阜市委託料返還ほか	5,392,837	
	前受金		受講料ほか	43,000	
	預り金		源泉所得税、住民税	83,343	
	未払消費税等			775,600	
	流動負債合計			6,294,780	
負債合計			6,294,780		
正味財産			231,134,944		

ホストタウン相手国へエール!

「ホストタウン」とは、東京2020 オリンピック・パラリンピックに向けて、地域の活性化や観光振興などの観点から、参加国・地域との人的・経済的・文化的な交流を図る地方公共団体を登録する制度のことです。岐阜市は、スロバキア、カナダ、コートジボワールの3か国を相手国としてホストタウンに登録されています。

新型コロナウイルス感染症拡大により、スロバキアおよびコートジボワール選手団の、岐阜市での事前合宿は取りやめとなり、カナダとも交流の機会は少なくなりました。そんな状況下でも、選手団に応援の気持ちを伝えたいという思いから、ホストタウン相手国応援校や団体から様々な形でエールが送られました。

To Slovakia

Slovensko do toho!

(スロバキア頑張れ!)

エールを音楽で～

岐阜スロバキア友好協会は、会員であるスコラズ岐阜との協力でスロバキア選手団を応援する演奏動画を制作し、駐日スロバキア共和国大使館を通じ、スロバキア選手団に届けました。

スロバキアパラリンピック委員会会長ヤーン・リアボシュ氏からは、「選手と関係者はとても喜んでいます。岐阜市とスロバキアの相互友好と、貴市の力強い応援は、間違いなく選手全員が最高の成果を残す支援になります」と岐阜市民へお礼の言葉をいただきました。



応援
演奏動画



岐阜スロバキア
友好協会HP

To Slovakia

子どもたちから

スロバキアへ

応援のメッセージ!

スロバキア選手団に向けて、応援校の青山中学校、岐阜中央中学校、鶯小学校、早田小学校、且格小学校から応援メッセージボードが贈られました。事前合宿が中止となり、スロバキア選手団の岐阜市への訪問も見込めない中、応援の気持ちを伝えたいという思いで制作されました。ボードは岐阜市から駐日スロバキア共和国大使館を通じ、スロバキア選手団に届けられました。

Slovensko do toho!



がんばれ スロバキア! 岐阜市立鶯小学校



スロバキア
パラリンピック委員会記事

To Canada

みんなで応援しよう! カナダ選手団事前合宿

カナダ五輪・パラ陸上競技の選手団が、岐阜市へ事前合宿に訪れました。選手たちへの歓迎の気持ちを込めて、応援校の茜部小学校、長良西小学校、島中学校、三輪中学校、岐阜特別支援学校が動画や応援ポスターを制作し、宿泊施設に飾りました。

長良川競技場での公開練習では、応援校をはじめとした子どもたちが応援に駆けつけました。



To Côte d'Ivoire

Welcome to Nagara! 駐日大使来岐

コートジボワール選手団の事前合宿が取りやめとなり交流が少なくなる中、駐日コートジボワール共和国大使が競技日程や選手団の紹介のために、応援校の長良中学校を訪れました。長良中学校からは、選手団のために生徒が制作した応援メッセージボードが大使に贈呈されました。また、大使は、岐阜市長と面談し、ホストタウン交流に關した意見交換が行われました。



展示「ホストタウン交流写真展」 2021.7.19～26

岐阜市とホストタウン相手国3か国の、これまでの交流を紹介する写真展が、「みんなの森ぎふメディアコスモス」1階ドキドキテラスで開催されました。

新型コロナウイルス感染症拡大前の、選手団と岐阜市民との盛んな交流の様子のほか、オリンピック・パラリンピックをテーマに、国内外のアーティストによって制作された東京2020公式アートポスターも併せて展示されました。

